

# 平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て    施策番号： 3-4

局・課名： 教育委員会事務局 学校総務課

事業名	幼児教育充実事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			39,727	45,746	52,174	
<b>事業概要</b>  <b>【目的】</b> ・市立幼稚園に在籍する障害のある幼児や、発達障害等配慮を要する幼児の安全な園生活及び教育活動の質を確保する。 ・みはら大地幼稚園の地域と連携したコミュニティ活動を充実する。 ・市内の幼児教育の質の維持・向上を図るため、幼児教育推進体制を構築していく。  <b>【内容】</b> ・介助員、保育補助員の配置(市立幼稚園に在籍する障害のある幼児や配慮を要する幼児に、適切な支援をするための介助員配置及びみはら大地幼稚園における保育補助員を配置する) ・発達障害等に関する専門的な知識・技能を有する専門家の派遣(発達障害等により配慮を要する幼児の支援、または環境の構成等に関して教員に指導助言を行う) ・介助員研修等に参加するための出張旅費 ・みはら大地幼稚園運動会の実施にかかるバスの借上げ ・みはら大地幼稚園における、地域人材を活用した園内の自然環境整備(自然環境づくり事業) ・美原区の幼児、児童、保護者、地域住民が一体となった地域協働型の活動の推進(みはら大地会) ・文科科学省委託事業「幼児教育の推進体制構築事業」の推進。  <b>【今年度要求のポイント】</b> ・障害のある幼児、配慮を要する幼児の特性にあった支援を行うための経費を要求する。(重度重複障害児の公立幼稚園への入園) ・公立幼稚園・認定こども園を通して、幼児教育のさらなる充実を図るため、公立幼稚園・認定こども園等を巡回して指導・助言等を行う「幼児教育アドバイザー」の育成・配置など、効果的な対応のために適切な推進体制を構築する。 ・平成30年度より実施の幼稚園教育要領や幼児教育場スタンダードカリキュラムの普及・啓発のため、趣旨や理念等について周知・徹底を図る。	<b>債務負担行為</b>  期間 H ~ H  <b>主な要求内容</b> (単位:千円)	要求額(千円)				
			項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
			介助員・保育補助員賃金	35,768	36,951	市立幼稚園介助員31人、保育補助員3人
			幼稚園早期支援員謝礼金	427	427	17,000円×20回+8,700円×10回=427,000円
			介助員出張旅費	63	63	1,200円×2日×26人=62,400円
			運動会用バス借上料	210	210	69,840円×3台=209,520円
			自然環境づくり謝礼金	750	750	750円×1,000時間=750,000円
			みはら大地会補助金	750	750	
			幼児教育の推進体制構築事業	5,633	5,369	国庫委託事業
			幼児教育推進事業	2,145	2,145	
		看護師賃金	0	5,509	18,800円×293日=5,508,400円	
		合計	45,746	52,174		
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>						
		<b>【経過(～29年度)】</b> 「幼児教育の推進体制構築事業」(国庫委託事業)(H28～)継続。幼稚園教育要領の普及・啓発の為に研修会、「幼児教育場スタンダードカリキュラム」改訂等	<b>【30年度】</b> <継続>「幼児教育場スタンダードカリキュラム」、幼稚園教育要領等の普及・啓発のための研修会の実施、幼児教育アドバイザー等連絡会議の開催等		<b>【今後予定(31年度～)】</b> 文科省委託事業の内容については検討中。	
<b>その他 特記事項</b>						
みんなの審査会対象外 関連事業：						